

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年10月28日
【会社名】	株式会社C I J
【英訳名】	Computer Institute of Japan, Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 坂元 昭彦
【本店の所在の場所】	神奈川県横浜市西区平沼一丁目2番24号
【電話番号】	045 - 324 - 0111
【事務連絡者氏名】	執行役員 経営企画部長 森田 高志
【最寄りの連絡場所】	神奈川県横浜市西区平沼一丁目2番24号
【電話番号】	045 - 324 - 0111
【事務連絡者氏名】	執行役員 経営企画部長 森田 高志
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	株式
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 108,402,000円
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社C I J 関西事業所 (大阪府大阪市中央区城見一丁目3番7号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

当社は、2021年10月28日開催の取締役会において、第47期第1四半期（自2021年7月1日至2021年9月30日）の四半期連結財務諸表について決議いたしました。

これに伴い、2021年4月26日付で提出した有価証券届出書並びに2021年5月6日、2021年5月13日、2021年8月5日及び2021年9月16日に提出した有価証券届出書の訂正届出書について、記載事項の一部を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第三部 追完情報

3【訂正箇所】

訂正箇所は下線を付して表示しております。

第三部【追完情報】

< 訂正前 >

1．事業等のリスクについて

下記「第四部 組込情報」に記載の第46期有価証券報告書の提出日以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2021年9月16日）までの間において、当該有価証券報告書に記載された「事業等のリスク」について生じた変更及び追加事項はありません。また、当該有価証券報告書には将来に関する事項が記載されていますが、当該事項は本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2021年9月16日）現在において変更の必要はなく、また新たに記載すべき将来に関する事項もないと判断しております。

2．臨時報告書の提出について

下記「第四部 組込情報」の有価証券報告書（第46期事業年度）の提出日以後、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2021年9月16日）までの間において、以下の臨時報告書を提出しております。

< 後略 >

< 訂正後 >

1．事業等のリスクについて

下記「第四部 組込情報」に記載の第46期有価証券報告書の提出日以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2021年10月28日）までの間において、当該有価証券報告書に記載された「事業等のリスク」について生じた変更及び追加事項はありません。また、当該有価証券報告書には将来に関する事項が記載されていますが、当該事項は本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2021年10月28日）現在において変更の必要はなく、また新たに記載すべき将来に関する事項もないと判断しております。

2．臨時報告書の提出について

下記「第四部 組込情報」の有価証券報告書（第46期事業年度）の提出日以後、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2021年10月28日）までの間において、以下の臨時報告書を提出しております。

< 中略 >

3．最近の業績の概要について

2021年10月28日開催の取締役会において決議された第47期第1四半期（自2021年7月1日至2021年9月30日）に係る四半期連結財務諸表は以下のとおりであります。ただし、この四半期連結財務諸表は金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査法人の四半期レビューを終了していないため、四半期レビュー報告書は受領しておりません。

四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,132,053	6,997,508
売掛金	3,762,447	-
受取手形、売掛金及び契約資産	-	3,315,247
有価証券	1,900,030	810,970
商品及び製品	1,400	1,539
仕掛品	25,404	39,810
その他	262,547	310,062
貸倒引当金	-	38
流動資産合計	13,083,883	11,475,099
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	115,816	136,309
土地	38,576	262,035
建設仮勘定	78,224	168,835
その他(純額)	41,573	42,302
有形固定資産合計	274,191	609,483
無形固定資産		
のれん	45,747	518,766
その他	463,157	474,776
無形固定資産合計	508,905	993,543
投資その他の資産		
投資有価証券	1,439,790	1,720,522
その他	945,660	1,079,424
貸倒引当金	766	756
投資その他の資産合計	2,384,685	2,799,190
固定資産合計	3,167,782	4,402,217
資産合計	16,251,666	15,877,316

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	707,913	683,714
短期借入金	560,000	350,010
未払法人税等	271,643	143,269
賞与引当金	433,419	897,020
受注損失引当金	424	-
その他	1,115,205	795,350
流動負債合計	3,088,606	2,869,365
固定負債		
退職給付に係る負債	52,671	48,634
その他	6,245	17,120
固定負債合計	58,916	65,755
負債合計	3,147,522	2,935,120
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,270,228	2,270,228
資本剰余金	2,463,693	2,463,693
利益剰余金	9,543,037	9,372,978
自己株式	1,241,655	1,241,672
株主資本合計	13,035,303	12,865,227
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,840	79,898
為替換算調整勘定	-	2,929
その他の包括利益累計額合計	68,840	76,968
純資産合計	13,104,143	12,942,196
負債純資産合計	16,251,666	15,877,316

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
売上高	4,759,108	5,096,066
売上原価	3,920,721	4,164,354
売上総利益	838,386	931,712
販売費及び一般管理費		
役員報酬	77,222	73,550
給料及び手当	164,073	165,806
賞与引当金繰入額	46,808	44,764
福利厚生費	38,296	42,231
賃借料	51,328	54,336
減価償却費	29,495	32,730
支払手数料	42,234	45,501
募集費	11,314	4,396
租税公課	34,513	38,952
研究開発費	21,008	26,019
のれん償却額	4,574	22,263
その他	79,152	92,449
販売費及び一般管理費合計	600,024	643,004
営業利益	238,362	288,707
営業外収益		
受取利息	3,542	2,989
受取配当金	1,186	1,815
その他	1,142	10,668
営業外収益合計	5,871	15,473
営業外費用		
支払利息	258	785
長期前払費用償却	5,094	3,650
その他	5,210	1,508
営業外費用合計	10,563	5,944
経常利益	233,670	298,237
特別利益		
投資有価証券売却益	-	17,228
投資有価証券清算益	6,724	-
特別利益合計	6,724	17,228
税金等調整前四半期純利益	240,394	315,465
法人税等	80,303	107,559
四半期純利益	160,091	207,906
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	160,057	207,906

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	160,091	207,906
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,637	11,058
為替換算調整勘定	-	2,929
その他の包括利益合計	3,637	8,128
四半期包括利益	163,728	216,035
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	163,694	216,035
非支配株主に係る四半期包括利益	33	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財またはサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しておりますが、当該期首残高に与える影響はありません。また、収益認識会計基準等の適用による、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「売掛金」は、当第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。